

事業番号	07 06 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短期大学校・技術専門学校による職業訓練事業			部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課
				実施期間	S13 ～	E-mail	jinzai @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・Society5.0をめぐる動きや、人生100年時代における職業人生の長期化など、経済・社会環境が変化する中、生産年齢人口の減少、少子高齢化の進展などにより若年者層を中心として労働者が不足している。
 ・持続的な産業発展・生産性向上を図るためには、「学び」により一人ひとりが職業能力を高め、その能力を存分に発揮できる環境づくりが必要とされている。

2 事業目的

職業の安定と労働者の地位の向上を図るため、工科短期大学校・技術専門学校等において、就業に必要な技能・技術・知識の習得や更なる向上のための職業訓練・能力開発を実施するとともに、県内基幹産業や成長が期待される分野・人手不足分野への就業を促進し、県内経済・県内産業の発展に寄与する。

3 事業目的を達成するための取組

①新規学卒者向け職業訓練

・工科短期大学校運営事業について、設備リース料が見込みを下回ったため使用料及び賃借料を減額。
 ※その他の事業は当初予算及び1月補正のとおり

②求職者向け職業訓練

・再就職を希望する求職者等に対し、工科短期大学校・技術専門学校から民間教育訓練機関等へ職業訓練を委託して実施する「民間活用委託訓練事業」及び「障がい者民間活用委託訓練事業」について、訓練受講者数が見込みを下回ったため、委託料を減額
 ※その他の事業は当初予算のとおり

③在職者向け訓練事業

・実施講座数が見込みを下回ったため、講座開催に係る講師謝金・旅費を減額
 ※その他の事業は当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①-1	工科短期大学校（専門課程）修了者の就職率	%	100.0	100.0	→	98.9	↘	100.0		県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに就職率100%」を基に設定している。	
①-2	技術専門学校（普通課程）修了者の就職率	%	97.3	96.2	↘	93.5	↘	95.0		県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに就職率95%」を基に設定している。	
②-1	民間活用委託訓練の受講者数	人	1,064	908	↘	821	↘	1,100		長野県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに5,400人」を基に設定している。	
②-2	民間活用委託訓練の就職率	%	75.2	75.8	↗	72.0	↘	77.0		長野県職業訓練実施計画の数値目標「委託訓練の就職率77.0%」を基に設定している。	
③	在職者訓練の受講者数	人	1,202	1,664	↗	1,566	↘	2,364		県産業人材育成プラン2.0の数値目標「R7年度までに受講者数10,800名」を基に設定している。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1③	産業人材の育成・確保	県関与のリカレント(リスキリング)講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)	人	—	—	2023 (R5)	2,708	2027 (R9)	20,000		
3-1②	デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現	県関与のデジタル分野の講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)	人	—	—	2023 (R5)	2,090	2027 (R9)	9,000		

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R6年度	0	1,089,225	△ 132,448	△ 199,327		956,777	219,212		106.0
R5年度	0	1,205,361	△ 263,074			942,287	214,147	805,859	106.0
R4年度	0	1,106,926	△ 145,762			961,164	203,063	784,903	106.0

事業名	工科短期大学校・技術専門学校による職業訓練事業	部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課
-----	--------------------------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
1	工科短期大学校運営事業費	137,565 千円	143,753 千円	予算現額 144,599 うち今回 補正額 △ 3,366 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	職業訓練（施設内訓練）の実施	直接	主に新規学卒者の製造業などへの就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程（2年） 4コース 定員160人
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 （設備リース料の執行見込みによる減額） 設計用コンピュータ50台、校内ネットワークシステムの更新
3	「デジタル革新に挑むDX人材育成講座」の開催	委託 直接	県内の学生・社会人向けにDXの基礎を学ぶオンライン講座及びライブ講座を実施しDX人材として育成する。 ライブ講座実施数：6回 受講者数：750人

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
2	南信工科短期大学校運営事業費	76,794 千円	73,023 千円	予算現額 81,928 うち今回 補正額 0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	職業訓練（施設内訓練）の実施	直接	主に新規学卒者の製造業などへの就業を促進するため、専門的な職業訓練を実施。 専門課程（2年） 2コース 定員80人、短期課程（6か月） 2コース 定員20人
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 設計用コンピュータ50台、FA実習装置の更新

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
3	工科短期大学校研修事業費	3,111 千円	4,380 千円	予算現額 4,380 うち今回 補正額 0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	教授等の研修	直接	校の教授等が職業能力開発大学校等にて研修を受講して、専門知識、指導技法の向上を図る。 受講コース数：64コース 受講者数（のべ）：70人

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
4	技術専門校運営事業費	211,651 千円	254,393 千円	予算現額 257,096 うち今回補正額 △ 9,137 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	職業訓練(施設内訓練)の実施	直接	主に新規学卒者や求職者の、ものづくり分野等への就業を促進するため、職業訓練を実施。(臨時講師(人件費)の実績見込みによる減額) 普通課程(1~2年)15コース 定員335人、短期課程(6~12か月)7コース 定員55人	
2	施設・機器の整備	直接	職業訓練を実施するために、施設・機器の維持管理、新規機器の導入を実施。 老朽化した計測器、自動車リフト及び木工旋盤の買い替え、パソコン17台の更新、2校にエアコンを整備	
3	指導員研修の実施	直接	職業訓練指導員の資質向上のため、研修を実施。 受講コース数:43コース 受講者数(のべ):55人	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
5	民間活用委託訓練事業費	436,136 千円	393,704 千円	予算現額 382,753 うち今回補正額 △ 171,824 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	民間教育訓練機関等に委託して職業訓練を実施	委託	求職者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。(実績見込みによる減額) 実施コース数:103コース、受講者数(定員):1,365人(長期高度人材育成コース繰越分を除く)	
2	職業能力開発コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するために、職業能力開発コーディネーター等24名を雇用し、技術専門校や工科短期大学に配置。 職業能力開発コーディネーター等の配置人数:24人	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
6	障がい者民間活用委託訓練事業費	57,948 千円	45,309 千円	予算現額 53,317 うち今回補正額 △ 12,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	民間教育訓練機関等への委託により職業訓練を実施	委託	障がい者の就業を促進するため、民間教育訓練機関等に委託し、多様な職業訓練を実施。(実績見込みによる減額) 実施コース数:95コース 受講者数(定員):179人	
2	障がい者職業訓練コーディネーター等の配置	直接	委託訓練を効果的に実施するために、コーディネーターやコーチ8名を雇用し、技術専門校や工科短期大学に配置。 コーディネーター・コーチ配置人数:8人	

細事業 No.	細事業名	R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
7	在職者訓練事業	37,959 千円	27,725 千円	予算現額 32,704 うち今回補正額 △ 3,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	在職者訓練の実施	直接	ものづくり産業の技術力向上、若年技術者等の育成を図るため、在職者向けの講座を実施。(実績見込みによる減額) 実施コース数:234コース 受講者数:2,364人	